

- 1 『リーディングホスピタル』として、高松市医療全体の最適化を目指します。
- 2 『理想的な医療』を、ファインチームワークで提供します。
- 3 『まごころのある医療人』を、全力で育成します。

地域医療連携だより

平成29年
5月号
第29号



新病院全景イメージ図

Facebookページを開設しました
<https://www.facebook.com/minnano.hospital/>



新病院の名称が決定しました

高松市立みんなの病院

地域の医療機関の先生方には、日頃より病病連携、病診連携にご協力を賜りありがとうございます。あらためて厚く御礼申し上げます。

さて今回新たに、新病院の名称が決定致しました。高松市民病院の歴史は古く、明治26年に高松市公立病院として開設されて以来、明治36年には現在地に高松市立伝染病院、昭和28年には市立旭ヶ丘病院となり、市立伝染病院は廃止しました。昭和41年に高松市民病院と改称し、昨年50周年を迎えました。

長らく市民に親しまれた病院ですが、新病院への移転を機に、心機一転、新たに名称も変えようということになりました。市民の皆さんに募集したところ、328件の応募があり、選考委員会で10件に絞り込んだ後、新病院の名称を決定致しました。まだ聞き慣れないため、やや違和感はありますが、親しみやすい名前になったと思います。今後は、「高松市立みんなの病院」として、50年、100年と引き継がれ、多くの人々に信頼され、親しまれ、高松市民と共に歩いていく病院になるよう願っています。

新病院の整備は、現在工事も順調に進んでおり、平成30年前半の開院を待つばかりとなっております。職員一同、新病院へ向けて、尚一層頑張っていく所存ですので、引き続きよろしく願いいたします。



名称募集の最優秀・優秀賞受賞者と記念撮影

薬剤局

薬剤局では「生きる力を応援します」の理念の基、安全で安心な薬物療法を提供するために努力しています。

35年以上前から当直体制が導入されて薬剤師は常に勤務し、調剤だけでなく休日の無菌製剤も行っています。平成4年5月から入院患者の皆様に対して服薬指導業務を始めました。平成27年からは病棟薬剤業務も始め、病棟で業務に従事する時間を増加しています。そして、抗生剤適正使用のためにICTラウンド、緩和ケアラウンド、NST、RST活動、糖尿病や呼吸器疾患の教室など医師の指導の下、他の部門のスタッフと連携して活動もしています。



院外処方は門前薬局が立地条件上困難であり他院より遅れて始まりましたが、平成23年4月には発行率が76%、平成29年2月には88%に増加しています。後発医薬品の導入も病院の方針として積極的に進めています。このため保険薬局との連携も重要と考えて「薬薬連携の会」を開催しています。医師から疾患について勉強した後、当院の薬剤師も一緒に参加してグループディスカッションを行っています。最後には各グループから発表・質問することで参加者と情報を共有し交流も深めています。テーマは、当院では院外処方の疑義照会は薬剤局が窓口になっていますので「市民病院への疑義照会について」、地域包括ケアが進められていることから「入院時、退院時の情報提供について」、薬学部が6年制になり、お互いに実習生を長期間(2.5カ月)受け入れることになり苦労も増えているため「実務実習について」、などなど身近なテーマを選んでいきます。

学生実習は、調剤、注射薬払出し、製剤、無菌室でのミキシング、病棟での患者対応の他に当院では、内科外来、内視鏡検査、透析室、手術室、放射線科、検査室の見学また、理学療法士や臨床工学士に同行させてもらい多職種の業務についても勉強できる環境にしています。終了時には薬剤局内で発表することで学習したことを振り返る機会も作っています。学生達に実務実習を通して病院での医療に興味を持ってもらえるように考えて計画を立てています。そして、最終日に院長から修了書を授与しています。

院外活動ではコミュニティセンターでの出前講座や瓦町FLAGでの「薬についての説明会」(平成27年度8回、28年度6回)、薬剤師会主催のお薬相談会にも積極的に参加しています。今後も患者の皆様から相談されやすい薬剤師をめざして頑張っていきます。今後とも、ご指導よろしくお願いたします。



香川診療所放射線科 活動報告

香川診療所放射線科では、健康教室のひとつとして、看護科と合同で骨粗しょう症予防教室を実施しています。H28年度は、計17回地域の集会所の活動や健康祭りに出向き、合計約600人の骨密度測定を行い、骨粗しょう症についての講座を開きました。その中には、2年3年と連続して教室を開催している地域も半数以上あり、1年間頑張った成果が測定結果に出ることを期待して、測定に来られた方もたくさんいました。

また、診療所内では、随時、無料骨密度測定を行うほか、アンケート調査結果を掲示して、予防医療の大切さを伝えております。



集会所の活動



診療所内骨密度測定結果&アンケート結果

人事異動

転入

すみだに りょうへい
住谷 龍平(内科)

うえむら むねのり
上村 宗範(内科)

わかまつ のぶあき
若松 延昭(神経内科)

たかた あつし
高田 厚史(外科)



よした ちひろ
吉田 千尋(呼吸器外科)

おおきた しんや
大北 真哉(脳神経外科)

ひがしの こうさく
東野 恒作(整形外科)

すぎうら こうすけ
杉浦 宏祐(整形外科)



こんどう みほこ
近藤 みほこ(放射線科)

かがわ ともひろ
香川 智洋(産科・婦人科)

だいずもと えりな
大豆本 恵里奈(眼科)



転出

大黒 由加里 (内科)
立花 綾香 (産科・婦人科)

高木 俊人 (整形外科)
加藤 歩 (呼吸器外科)

篠原 永光 (外科)
小濱 祐樹 (放射線科)

地域医療連携室の紹介

地域医療連携室からのご挨拶

いつも病診連携の構築にご協力いただき誠にありがとうございます。昨年度は多くの医療機関を訪問させていただき、その際にいろんな問題点をご指摘いただきました。中でも特に医師への紹介が煩雑である、予約時間を延ばせないか等のご意見を多く頂きました。このため、医療機関からの診察希望を地域医療連携室で受け付けし、素早く担当医師に繋がるよう業務を改善するとともにFAX予約時間の延長等行ってきました。今後も来年度の新築移転に向けて、さらに、より迅速でスムーズな医療連携が成されるように地域医療連携室全員で頑張る所存ですので、ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

地域医療連携室長 福田 洋



『医療・介護関連施設職員研修会』開催

第36回



日 時：3月23日（木）14：00～15：30
テ ー マ：「看取りの現状と課題について」
意見交換会
担 当：退院調整の会
参加人数：29名

第37回

日 時：4月27日（木）14：00～15：00
テ ー マ：介護現場におけるKYT
担 当：医療安全管理室 信長 直子
参加人数：20名



ご参加ありがとうございました

…FAX予約をお願いします…



受付時間 平日（月～金）午前 8時30分～午後 6時00分
電 話 (087) 834-2181代表 / (087) 834-2235（紹介予約専用）
F A X (087) 834-2223（直通）
0120-834-224（フリーダイヤル）
※フリーダイヤルは県内固定電話のみ対応しております

患者さんをご紹介いただく際に、地域医療連携室へ事前にFAX予約をお願いいたします。
「高松市民病院FAX診療申込書」をご利用ください。